

## 北海道内で初めて流域治水に関するシンポジウムを開催

～流域治水の本格的な推進に向け、関係機関が一堂に会し意見交換を実施～

北海道内の一級水系を対象に今年3月に取りまとめた「流域治水プロジェクト」について、プロジェクトの本格的な推進に向け、流域治水への理解を更に深めるとともに、今後の各種対策の推進に向けた関係機関の連携強化を図るシンポジウムを、北海道内で初めて関係機関が一堂に会して開催します。

気候変動による水災害リスクの増大に備えるため、これまでの河川・下水道管理者等が行う「治水対策」に加え、あらゆる関係者により流域全体で水害を軽減させる「流域治水」へ転換するため、昨年度、北海道内の一級水系ごとに国・北海道・市町村等で構成される流域治水対策協議会を設置し、今年3月に各協議会において「流域治水プロジェクト」が公表されました。

このたび、気候変動による水災害リスクの増大を踏まえた流域治水の考え方や取組内容について広く理解を深めるとともに、流域治水の関係機関それぞれから、流域治水への思いや個別施策の先進事例を紹介していただき、今後の各種対策の推進に向けた連携強化を図るため、下記のとおりシンポジウムを開催します。

### 記

#### 【北海道地方における流域治水シンポジウム】

○日時：令和3年7月2日（金） 13：00～16：00

○開催場所：札幌開発建設部分庁舎（WebexによるWEB会議を併用）

#### ○プログラム

第Ⅰ部 <講演>気候変動に伴う大雨に起因する流域スケールの水害リスクについて  
北海道大学 山田朋人准教授

第Ⅱ部 関係機関による事例紹介、意見交換

コーディネーター：室蘭工業大学 中津川誠 教授

- ①流域治水の必要性、全体像
- ②河川部門での取組
- ③農業部門での取組
- ④都市・治山・森林分野での取組
- ⑤ソフト面での取組
- ⑥災害発生時の取組

## 【出席機関（予定）】

北海道開発局（建設部河川計画課・河川管理課、農業水産部農業設計課、事業振興部都市住宅課、各開発建設部）、北海道森林管理局（治山課、森林整備第一課）、北海道（建設部河川砂防課、農政部農村設計課、水産林務部治山課・森林整備課）、森林整備センター東北北海道整備局北海道水源林整備事務所、札幌市、滝川市、北見市、岩見沢市、岩見沢市広域協定（岩見沢南地域資源保全協力会）、北海道建設業協会、建設コンサルタント協会北海道支部

## ○シンポジウムの取材や傍聴

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、現地での**取材や傍聴**はお断りさせていただきます。WEB(Webex使用)で傍聴が可能ですので、ご希望の場合は次の通り申し込みをお願いします。
- ・**報道機関の方に限り、冒頭挨拶のみ会場での撮影が可能です（傍聴についてはWEB傍聴をご利用下さい）。**会場で撮影の際は、マスクの着用など感染防止を徹底して下さい。
- ・WEB傍聴や**冒頭撮影**を希望される方は、6月30日（水）17:00までに、以下のとおりメールにてご連絡ください。当日までにWEB会議のURLを送付します。

件名：【WEB傍聴希望】（【冒頭撮影希望】）北海道地方における流域治水シンポジウム 本文：氏名（ふりがな）、ご所属、ご連絡先 送付先：hkd-ky-kawakei@milit.go.jp（*を@に変えて送付してください）
--

- ・WEB傍聴の希望者が多い場合は、先着順で締め切らせていただく場合があります。
- ・送付したURLは申込者限りとし、譲渡や公開等はしないでください。  
また、シンポジウムで配信する映像等を録画、録音、転載、複写しないでください。
- ・当日の講演や事例紹介、意見交換の様子は、後日、動画や書面にて北海道開発局のホームページで公開する予定です。

## 【参考】

北海道内の流域治水プロジェクト：

[https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/kawa\\_kei/splaat0000020fby.html](https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/kawa_kei/splaat0000020fby.html)

【問合せ先】	北海道開発局	建設部	河川計画課	課長補佐	菅野（内線5294）
				流域治水専門官	阿河（内線5297）

電話（代表）011-709-2311

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>

